

事業所名

スマートキッズプラス三郷

支援プログラム

作成日

2025年

1月

30日

法人(事業所)理念		教育の力により、一人ひとりの可能性を最大限支援することによって、共生社会の実現に貢献します			
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> 子どもが主体的に課題に取り組めるよう、子ども自身の力を信じ、思いに寄り添った関わりをもつ。 社会生活に必要な力を育むために、一人ひとりに合わせた課題をスモールステップで設定し、成功体験に繋げる。 地域や関連機関と密接に連携し、子どもとその家族に最適な支援を検討し、提供を行う。 			
営業時間		13時30分	から	18時0分	まで
		送迎実施の有無		あり	なし
支援内容					
支援方法		個別課題		集団・小集団課題	
本人支援	健康・生活	生活スキルとしての清潔の維持や身だしなみ管理の課題 心と身体が疲れたときの対処方を知る課題 「食」に関する様々な経験と知識を身に付ける食育課題		教室に慣れ、安心して通うためのスケジュールの理解と流れに合わせた活動(マナー教室、一日のタイムスケジュール立て方等) 生活に必要なスキルと知識習得のための調理活動 健康的な生活を送るための基本的な生活習慣・良いルーティンを知る活動	
	運動・感覚	活動時や課題実施時の姿勢保持の課題 身体全体の機能向上のための粗大運動(玉入れ、サーキット運動等)の課題 指先の機能の向上のための微細運動(例:洗濯ばさみ、プットイン等)の課題		指先の感覚や操作に関わる活動(紙やぶき、箱の中に中身は何だろう等) 聴覚の感覚や発育、表現のための活動(カラオケ大会、ハンドベル演奏等) 模倣や体幹、粗大運動に関わる活動(体操、ダンス、ボール運動等)	
	認知・行動	数字の理解や計算の習得に関わる課題 金銭の概念や計算についての理解に関わる課題 見通しを持つことで安心して過ごせるようスケジュールや構造化への理解の課題		物の概念(長さ・大きさ)の理解に関わる活動(どっちが長い、大きさ比べ等) 金銭の理解に関わる活動(お買い物練習、金額当てクイズ等) 記憶保持に関わる活動(覚えて真似っこ、神経衰弱、山手線ゲーム等)	
	言語・コミュニケーション	文字や文章の読み書きの課題 人との相互作用によるコミュニケーションとしての1対1での関わり方の課題 文字・記号、絵カード等の適切なコミュニケーション手段を活用するための課題		口頭での指示理解や説明内容の理解のための活動(スリーヒントクイズ、メモをとってみよう) 口頭以外でのコミュニケーションの練習活動(ジェスチャーゲーム、影絵等) 人との相互理解のコミュニケーション活動(他児・指導員に関する〇×クイズ、良いところ探し等)	
	人間関係・社会性	社会でのルール理解や他者との関わりに関する課題(SST) 自身の感情理解やコントロールとしての切替、クールダウンに関する課題 適切な距離感や丁寧な言葉への理解に関する課題		社会性向上のための活動(SST、ボール運びなど) 自己理解・他者理解のための活動(自己紹介をしてみよう、ふわふわ言葉ちくちく言葉等) 他者と自分の関係性や距離感の理解のための活動(パーソナルスペース等)	
家族支援		家族の就労等の預かりニーズに対応するために、当事業所を利用することで、課題に取り組み、家庭でも同様に対応が出来るように繰り返し支援をしていく。 保護者会を開催することで、同じような課題やお困り感を持つ保護者同士で交流する機会を持ち、実際に適切な対応を共有することで、家庭に持ち帰って実施できる連続した支援を行う。		移行支援	
地域支援・地域連携		学校とご家庭での課題が違う場合、原因について検討・共有・新たな支援を提案する役割を担うことで、それぞれの環境での適切な対応、また出来る範囲で統一された対応を促し、利用者の成長に繋げる。 各機関での対応や様子を確認し、日常生活でその対応を活かせるように保護者を含めて連携していく。		職員の質の向上	
主な行事等		避難訓練(火事、地震、防犯、水害等)、課外活動(防災館見学、公園へ行く)、調理活動(パフェ作り、ラップサンド作り)、保護者会、ハロウィーンパーティー、クリスマス会			